

東淀川支店が「OSAKA 5 GO! WALK」に3年連続協賛・参加 ～ オリジナルバッジの売上金を東淀川区社会福祉協議会に寄付 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、地域の皆さまへの感謝と絆を大切に、各営業店が地域活性化のためにさまざまな活動を行っています。

当金庫東淀川支店（大阪市東淀川区、支店長 石崎輝樹）は、地方創生に向けた大阪市との包括連携協定にかかる取り組みの一環として、12月7日（土）に大阪経済大学主催、東淀川区共催による「OSAKA 5 GO! WALK」に3年連続で協賛・参加しました。これは、同大学と同区が「災害に強いまちづくりに関する連携協定」にもとづき開催する「防災意識向上と健康増進」を目的としたイベントです。

東淀川支店は、職員がウォークイベントに参加するとともに、その場で撮影したお客さまの写真を缶バッジに加工する「オリジナルバッジコーナー」を出店し、お子さま連れのご家族や子どもたちで賑わいました。売上金は大阪市東淀川区社会福祉協議会に全額（10,200円）寄付しました。

当金庫は今後も「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまから愛され信頼される金融機関を目指し、地元大阪の発展に貢献してまいります。



スタートセレモニーで
参加者と準備運動をする石崎支店長（中央）



「オリジナルバッジコーナー」の様子

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

